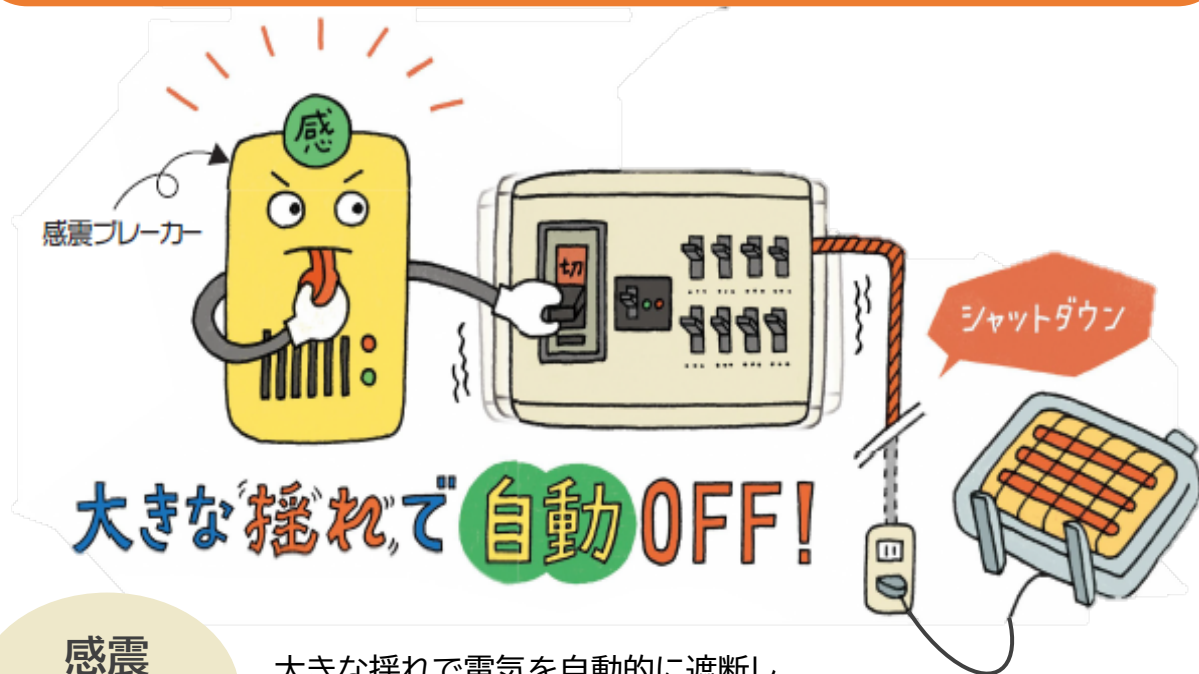


最大
9/10
補助

〳〳 横浜市と南区からお知らせ 〳〳

地震火災防止のために 感震ブレーカーを設置しましょう



感震
ブレーカー
とは

大きな揺れで電気を自動的に遮断し、
地震火災の多くの原因と言われている
「電気出火」を防ぐ効果が大きい器具です。

対象地域を 市内全域に拡大

横浜市：先着6,000件
南区：先着200件

感震ブレーカー「簡易タイプ」の購入を
最大9/10補助します！

2ページでご確認！

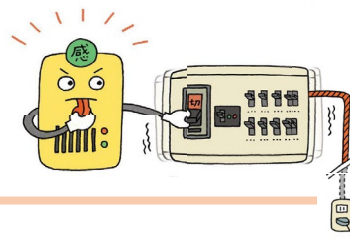
申込期間 令和6年6月1日～令和6年12月27日(必着)

申込について

申請期間	令和6年6月1日～令和6年12月27日必着
対象団体	横浜市内の自治会・町内会・マンション管理組合
補助要件	加入世帯の <u>10世帯以上</u> へ、補助対象製品を購入・設置すること
補助率	最大9/10（上限額：器具1個当たり市2,000円補助、区1,600円補助、千円未満端数は切捨て） 例：1個3,000円×150個×消費税=495,000円 市補助495,000円×5/10=247,500（端数切捨て）→補助金額247,000円 区補助495,000円×4/10=198,000（端数切捨て）→補助金額198,000円
補助件数	200個 ※200個を超えた場合、全市で6,000個まで1/2補助
対象製品	感震ブレーカー「簡易タイプ」（次ページ記載の 11器具 ）
申込方法	本ご案内付属の「補助金交付申請書」に必要事項を記入し、申込先へ郵送してください。（ <u>郵送代はご負担いただきます</u> ）
相談 申込先 <small>（横浜市が運営を委託しています）</small>	株式会社長寿乃里 感震ブレーカー設置補助受付担当 電話：045-900-4188



地震火災の
6割以上は
「電気」が原因

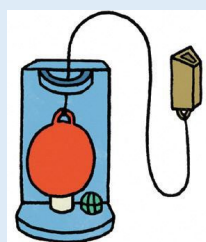


地震火災の
発生を抑えるのに、
「感震ブレーカー」
が役立ちます。

注意事項

- 本補助事業は、感震ブレーカーの購入・設置が条件となります。これが適正に履行されない場合は、補助金を返還していただくことがございます。
- 過去に感震ブレーカーの補助金申請をしたことがある自治会町内会でも、これまでの申請個数が、自治会町内会加入世帯数を満たしていなければお申し込みできません。
（※ただし、過去に横浜市の感震ブレーカーに関する補助や助成事業を利用し、器具の購入や取付けを行った世帯が自治会町内会やマンション管理組合の補助金を利用することは認められません。ご注意ください。）
- 生命の維持に直結するような医療用機器等を設置している場合、停電に対処できるバッテリー等を備えてください。
- 賃貸にお住まいの方は原状回復が必要となる場合があるため、貸主等とご相談のうえ、感震ブレーカーを設置してください。

おもり式



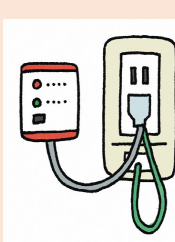
揺れを感知するとおもり玉が落下し、ブレーカーのスイッチを落とします。

バネ式/電池式



揺れを感知するとバネの力や電池によりバンドが作動してブレーカーのスイッチを落とします。

コンセント差込式



コンセントに差し込んで使います。基本的には漏電遮断器に配線されている系統の電気のみを遮断します。

ご案内の補助対象器具は、すべての分電盤に対応可能ではありません。分電盤の種類によって設置が困難なことがあります。判断が難しい場合は、各メーカーにお問い合わせください。

商品名	メーカー名	取付方法	参考	
おもり式	スイッチ断ボールⅢ	(株)エヌ・アイ・ピー	付属の両面テープで分電盤に取付	
	“光る”おもり君	(株)ブルーウッド	付属の両面テープで分電盤に取付	
バネ式／電池式	ヤモリ	(株)リントック21	付属の両面テープで分電盤に取付	
	ヤモリ de セット		本体と作動部を付属の両面テープで壁と分電盤に取付	
	パワーヤモリセット	(株)生方製作所	壁に本体を、作動部を分電盤に付属のビス又は両面テープで取付	
	ピオマ			
コンセント差込式	震太郎	大和電器(株)	アース付きコンセントに取付	
	地震みはりロボ	(株)サルバ	壁に本体をビスで固定し、アース付きのコンセントに取付	
	KI感震センサー	ケー・アイ技術(株)	壁に本体をビスで固定し、アース付きのコンセントに取付	
	一発遮断	多摩岡産業(株)	壁に本体をビスで固定し、アース付きのコンセントに取付	
	瞬断	(株)エコミナミ	壁に本体をビスで固定し、アース付きのコンセントに取付	

商品の詳細や取付の可否については、横浜市HPもご利用ください。
「横浜市 感震ブレーカーHP内」感震ブレーカーの助成・取付支援についての
(3)対象製品欄に掲載の(別紙)をご参照ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/bousai-kyukyu-bohan/bousai-saigai/moshimo/wagaya/jishin/sonae/kanshin.html>



1 購入製品/ 数量決定	自治会・町内会で購入製品と購入数のとりまとめをしてください。
2 見積依頼/ 購入額決定	購入金額が100万円以上（消費税込）の場合は、市内業者2社以上の見積書を比較して、購入額を決定してください。
3 申込/ 交付可否決定	<ul style="list-style-type: none">● 本紙付属の「補助金交付申請書」を下記【申請窓口】へ郵送してください。● 申込内容をもとに、横浜市が交付可否を決定します。● 交付決定後、「補助金交付決定通知書」「補助金交付請求書」「実績報告書」を郵送でお届けします。
4 請求書の提出 補助金の入金	「補助金交付請求書」を【申請窓口】へ郵送してください。 請求書の確認後、1か月半～2か月程度で申請口座へ入金されます。
5 購入・支払 設置	補助金の入金確認から、 <u>1か月以内</u> に手続きをお願いします。
6 報告書の提出	領収書を添付した「実績報告書」を【申請窓口】へ提出してください。 報告書確認後、「補助金額決定通知書」を郵送でお届けします。

【相談・申請窓口】 (横浜市より下記の事業者に運営を委託しています)

株式会社長寿乃里

住所 〒220-0012
横浜市西区みなとみらい3-6-3
MMパークビル12F
宛名 株式会社長寿乃里
感震ブレーカー設置補助受付担当
電話 045-900-4188

第1号様式（第6条）

横浜市感震ブレーカー等設置推進事業
補助金交付申請書

年 月 日

(申請先)
横浜市長

団体名

(申請者) 住所

代表者

電話番号

横浜市感震ブレーカー等設置推進事業について補助金の交付を受けたいので、横浜市感震ブレーカー等設置推進事業補助金交付要綱第6条の規定に基づき、関係図書を添えて、次のとおり申請します。

購入・設置 予定製品	メーカー名	
	製品名・個数	個
団体加入世帯数		世帯
購入・設置に要する金額		円
申請金額		円
添付資料	購入・設置に要する金額が確認できる書類（見積書等）	
担当者連絡先 （申請者と異なる場合にご 記入ください）	申請者名	
	連絡先（日中連絡がとれる電話番号）	
	書類送付先住所	

記入例

横浜市使用欄
受付番号

第1号様式（第6条）

横浜市感震ブレーカー等設置推進事業 補助金交付申請書

令和6年〇月〇日

(申請先)
横浜市長

団体名 **みなと自治会**

(申請者) 住所 **横浜市南区〇〇町〇丁目〇番地〇**

代表者 **横浜 太郎**

電話番号 **045-000-0000**

横浜市感震ブレーカー等設置推進事業について補助金の交付を受けたいので、横浜市感震ブレーカー等設置推進事業補助金交付要綱第6条の規定に基づき、関係図書を添えて、次のとおり申請します。

購入・設置 予定製品	メーカー名	(株) エヌ・アイ・ピー
	製品名・個数	スイッチ断ボールIII 10個
団体加入世帯数		100 世帯
購入・設置に要する金額		40,000 円
申請金額		20,000 円
添付資料		購入・設置に要する金額が確認できる書類（見積書等）
担当者連絡先 (申請者と異なる場合にご 記入ください)	申請者名	港 次郎
	連絡先（日中連絡がとれる電話番号）	090-0000-0000
	書類送付先住所	横浜市〇区〇〇町△丁目△番地△

申請金額に 1000 円未満の金額が発生した場合は、1000 円未満を切り捨てた金額をご記入下さい。

第1号様式（第8条）

南区感震ブレーカー等設置推進事業
補助金交付申請書

年 月 日

(申請先)
南区長

団体名

(申請者) 住所

代表者

電話番号

南区感震ブレーカー等の設置推進事業に係る補助金の交付を受けたいので、次のとおり申請します。なお、補助金の交付を受けるにあたっては、横浜市補助金等の交付に関する規則（平成17年11月30日横浜市規則第139号）及び南区感震ブレーカー等設置推進事業補助金交付要綱を遵守します。

購入・設置 予定製品	メーカー名	
	製品名・個数	個
団体加入世帯数		世帯
購入・設置に要する金額		円
申請金額		円
添付資料	購入・設置に要する金額が確認できる書類（見積書等）	
担当者連絡先 （申請者と異なる場合にご 記入ください）	申請者名	
	連絡先（日中連絡がとれる電話番号）	
	書類送付先住所	

記入例

第1号様式（第8条）

南区感震ブレーカー等設置推進事業
補助金交付申請書

令和6年〇月〇日

(申請先)
南区長

団体名 **みなと自治会**

(申請者) 住所 **横浜市南区〇〇町〇丁目〇番地〇**

代表者 **横浜 太郎**

電話番号 **045-000-0000**

南区感震ブレーカー等の設置推進事業に係る補助金の交付を受けたいので、次のとおり申請します。なお、補助金の交付を受けるにあたっては、横浜市補助金等の交付に関する規則（平成17年11月30日横浜市規則第139号）及び南区感震ブレーカー等設置推進事業補助金交付要綱を遵守します。

購入・設置 予定製品	メーカー名	(株) エヌ・アイ・ピー
	製品名・個数	スイッチ断ボールIII 10個
団体加入世帯数		100世帯
購入・設置に要する金額		40,000円
申請金額		16,000円
添付資料		購入・設置に要する金額が確認できる書類（見積書等）
担当者連絡先 (申請者と異なる場合にご記入ください)	申請者名	港 次郎
	連絡先（日中連絡がとれる電話番号）	090-0000-0000
	書類送付先住所	横浜市南区〇〇町△丁目△番地△

申請金額に1000円未満の金額が発生した場合は、1000円未満を切り捨てた金額をご記入下さい。

■補助対象器具例（「簡易タイプ」国のガイドラインに基づく性能評価済み）（※ 金額は見込みです。見積時に変動することがあります。）

すべて震度5強相当以上で作動します。

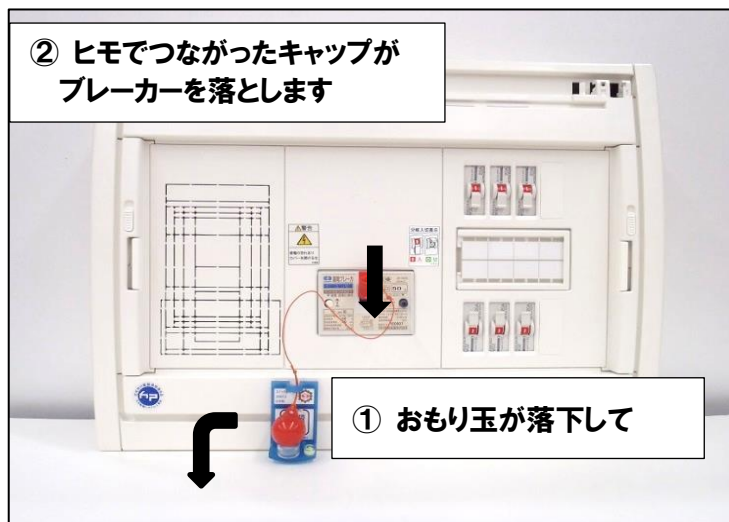
1 おもり玉式

- ・(株)エヌ・アイ・ピー

スイッチ断ボールⅢ

メーカー価格 3,850 円

器具在中の両面テープで分電盤に貼付けます。



2 バネ式

- ・(株)リンテック 2 1

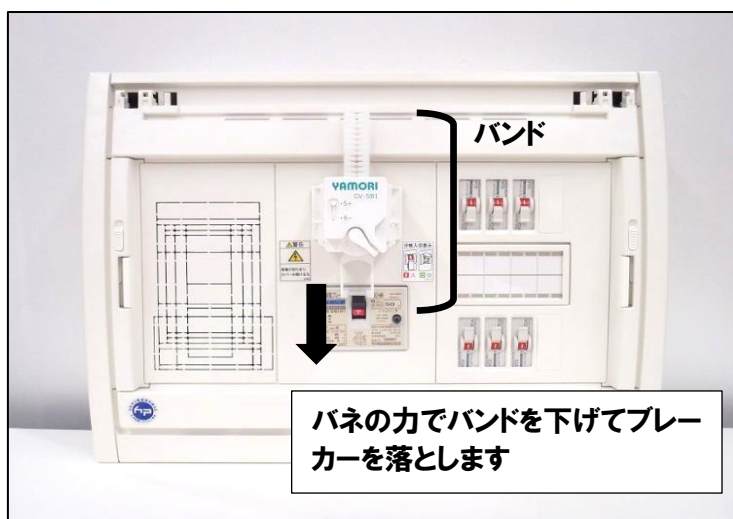
感震ブレーカーアダプター「ヤモリ」

オープン価格（約 4,000 円）

器具在中の両面テープで分電盤に貼付けます。

※「ヤモリ・デ・セット」「パワーヤモリセット」

も補助対象商品



3 電池式

- ・(株)生方製作所

ピオマ

メーカー価格 10,780 円

器具在中の両面テープ又はアンカーボルトで貼付けます。



4 コンセント差込み（漏電ブレーカーであることが条件）

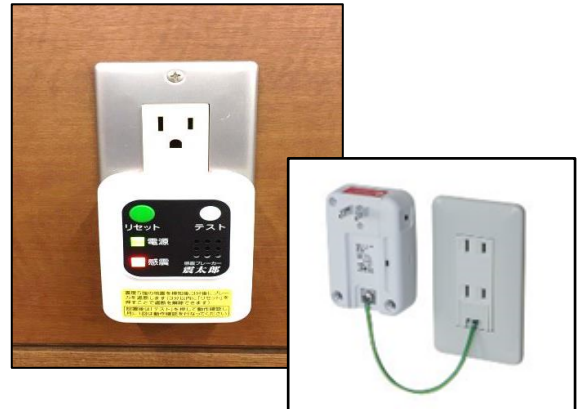
疑似漏えい電流を発生させ
ブレーカーを落とします

- ・大和電器(株)

震太郎

参考価格（約 15,400 円）

アース線を接続しコンセントに差し込む方法又はアース付のコンセントに取り付けます。



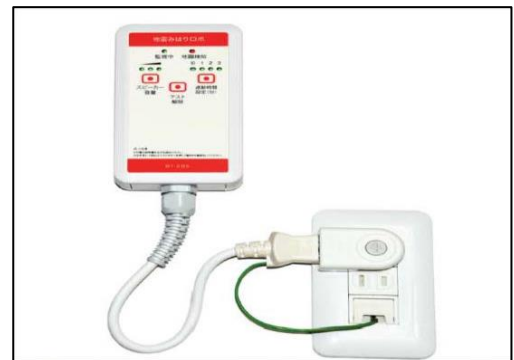
- ・(株) ケーティーコンセプト

販売代理店：(株)サルバ

地震みはりロボ

オープン価格（約 20,000 円～30,000 円）

壁に本体をビスで固定し、アース線とプラグをコンセントに取り付けます。



- ・ケー・アイ技術株式会社

ki 感震センサー

参考価格：約 7,000 円

壁に本体をビスで固定し、アース線、または端子をアース付きコンセントに取り付けます。



- ・多摩岡産業株式会社

一発遮断

参考価格（約 7,000 円～9,900 円）

壁に本体をビスで固定し、アース線とプラグをコンセントに取り付けます。

